



Q 高速道路の維持管理に必要な 工事って、そんなにたくさんあるの？

A

走行車に危険がおよばないための緊急工事や計画的な補修工事などがあります。

たとえば、ポットホールとよばれる路面に生じる穴は、走行車にとって危険です。事故を防ぐために発見した際には応急処置として詰め物をして穴をふさぎます。その後、できるだけ交通量の少ない時間に本格的な補修工事を行います。

緊急対応



パトロール隊が応急処置として穴をふさぎます。この処置は一週間程度しかもちません。

緊急工事



後日、その部分のみを補修します。

補修工事

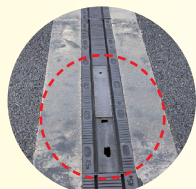


計画を立てて定期的に行う補修工事の時、他の損傷も含めてきれいに補修をします。

日常点検で見つかった損傷例



ポットホール



ジョイントのゴム損傷



周辺設備の損傷



日頃から計画を立てて点検と補修を行っています。

標準的な点検の種類

日常点検 路上点検 本線部:3回/週 ランプ部:1回/2週
路下点検 2回/年

定期点検 橋梁点検:1回/5年
(要注意構造物は中間年にも実施)
土工部点検:1回/5年
トンネル点検:1回/5年

臨時点検 災害時点検
事故時点検
詳細点検
特別点検



路上点検の様子

阪神高速の工事の種類

緊急工事 事故復旧や安全な走行を妨げる場合に緊急的に行う工事

補修工事 高速道路を健全な状態に保つため定期的に行う工事

フレッシュアップ工事 該当の区間を、完全に通行止めにして集中的に行う補修工事



フレッシュアップ工事の様子



大規模な桁交換などの改良工事を実施

完全に通行止めにして工事をおこなうため、通常の工事ではできない大がかりな改修や、舗装や設備の交換など、たくさんの種類の工事を短い期間で行うことができます。